

劇団「むさしの座」第3回ラボ公演

ハムレット

作：W・シェイクスピア
脚本・演出：広石一人

何も知らない人達に全てを話さなければ。不倫、非道、過ちの殺人。何もかもありのままに。何もかも……。

3ステージ公演
2006年5月27日(土) 15:00開演、19:00開演
5月28日(日) 15:00開演

武蔵村山市民会館小ホール

ストーリー

2006年、ニューヨーク。一流企業デンマーク・コーポレーションの会長が死去した。その妻ガートルードは、夫の死後まもなく、夫の弟で、会社の後継者であるクローディアスと再婚した。父の葬式に出席するために留学中のイギリスから帰国した息子ハムレットは、不審な父親の死、母親の急激な変貌、新しい父親を名乗る叔父への憎悪に、悩み、苦しむ。そんなハムレットの前に、父の亡霊が現れ、自分が暗殺されたことを告げる。父の死の真相を探ろうとするハムレットは、気が狂ったふりをして、事件の真相に迫るが……。

『オセロー』『リア王』『マクベス』と並ぶ4大悲劇の1つであり、シェイクスピアの最高傑作と言われる『ハムレット』を、時代や国籍を越えた新しい解釈で、現代のニューヨークを舞台に、むさしの座のメンバーがお届けします！

キャスト

ハムレット……………広石 一人
クローディアス……………滝澤 正
ガートルード……………澤野 和子
ポローニアス……………見延 武子
レアティーズ……………中崎 麻寿
オフィーリア……………乙幡 麻紀
亡 霊……………久保田国夫
ホレイショー……………酒井 浩伸
マーセラス
役者(ルシアーナス役) ……日向野あき子
バーナード
マザー……………木下 裕美
役 者(王役) ……丸田 大介
フランシスコ
役者(妃役) ……富山 智帆
ローゼンクランツ
墓 堀……………武藤 恭章
ギルデンスターン
オズリック……………米野 太一
役 者(口上) ……広石 康子

スタッフ

脚本・音響・演出……………広石 一人
演出協力……………桐原 博
演出助手・音響操作…丸田 大介
舞台監督……………内野 辰巳
音響操作……………木下 瑞香
照 明……………久保田国夫
衣 装……………梶 文子
大道具……………中崎 麻寿
武藤 恭章
小道具……………青砥 恵子
藤本恵美子
木下 琴香
広 報……………桐原 博
滝澤 正
滝澤 寛子
鈴木 麻里
制 作……………広石 康子

入場無料

開場は開演の30分前です。お早めに席にお着きください。

ラボ公演とは

ラボは、ラボラトリー (Laboratory)の略で、実験室、研究室という意味があります。劇団「むさしの座」は、年に一度の秋の武蔵村山市民文化祭における公演をいわゆる本公演と位置付け、春の公演は、自分たちの演技や芝居作りの研究・向上に重点を置き、秋の公演に比べ、自由な発想で、積極的に様々なジャンルの作品に取り組んでいます。

楽しくお芝居をしませんか？

劇団「むさしの座」は、いろいろな職業の人や学生達の
アマチュア劇団です。
会費は月に1000円という条件だけで、どなたでも大歓迎！
お問い合わせは
resetresetreset@hotmail.com (矢野) まで

